2023年

一般社団法人 東京法人会連合会 ©

〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5番6号 全法連会館3階

TEL 03-3357-0771(代) URL: http://www.tohoren.or.jp Mail:info@tohoren.or.jp

#### 全法連女連協会長賞・東京国税局長賞

【北沢法人会】塚原愛子さん(5年生)

東法連女連協会長賞・東京都知事賞



【豊島法人会】長﨑大晴さん(5年生)

#### 優秀賞・東京都主税局長賞



【江東東法人会】 真木環志さん (6年生)



【練馬東法人会】 大竹梨央さん (6年生)

#### 優秀賞



【武蔵府中法人会】 篠﨑愛音さん (6年生)

親金が守る変える



【小石川法人会】安川結惟さん(6年生)

#### 法 東 連

## 「税に関する絵はがきコンクール」 入賞作品

#### 東法連女性部会連絡協議会



あいさつする村野康司 東法連女性部会担当副会長

女連協のトピックス\_

の説明

絵はがきコンクー

ルや食品 税に関する

からスタ

ĺ



あいさつする飯村早苗 東法連女連協会長

は 3 月 13 開催した。行動制限が緩和さ 190名が出席した。 会も開催する運びとなり 東法連女性部会連絡協議 本年度も「東法連、 (新宿) H 振りに表彰式や懇親 で全体連絡会議を 京王プラザホテ 約

境問題~ごみ収集の現場で見た食品 局長をはじめ来賓の ロス~ 女性部会担当副会長 本郷法人会常任理事 はがきコンクー 「マシンガンズ滝沢と考える」 い芸人の滝沢秀 の挨拶後、 ついての情報共有を をテーマに講演が行われた。 飯村早苗東法連女連協会長 重藤哲郎 挨拶があ ルの選考結果発 (東村山: 氏を講 と村野 東京 図 師に迎 Ó 9 国税

【武蔵野法人会】 中釜おりはさん (6年生)

# 東 東京都主税局長賞 京 京 噩 税 知 层 長 江東東法人会推薦作品 豊島法人会推薦作品 北沢法人会推 護作品

品の

中から、 優秀賞5作

東東法人会推

練馬

表彰式には

池百合子東京都

知

0

豊島法人会推薦の長﨑大晴さんの 子さんの作品が選ばれ、 税と向き合い理解を深めることは 事も駆けつけ、 連協会長賞・東京都知事賞には、 賞には、 法連女連協会長賞・東京国税局長 達にとって大きな力となる」 未来を考えることでもあり、 品が選ばれた。 最優秀作品に贈られる全 北沢法人会推薦の塚原愛 「絵を描くことで 東法連女 子供

その 受賞者に表彰状と副賞が贈られた。 展示した。 選考対象の全48作品は会場入口に から推薦された4作品が選ばれ、 コンクールを実施 東法連48全単位会が 真木環志さんの 他、 武蔵野、 優秀賞には小石 武蔵府中の各法人会 作品が İΠ 選ばれた。

約2万9千枚にのぼった。 48単位会が実施 本年度コンクール は、 全応募枚数は 東法連全

局長賞の 塚原愛子さん(右) 長﨑大晴さん(右) 令和4年度「税に関する絵はがきコンクール」表彰式 般社団法人東京法人会連合会 女性部会連絡協議会

協役員会に 東法連女連 京国税局及 立税局の 東京都 て、

東

行理事

Ó

表理事、

あった。 行状況の

都知事賞の

2月22日開 没選考は、 の第4回 入賞作品

性化 努めるとともに、 活動に力点を置きながら、 人会の原点である 適切な対応をとることにより、 ナ・アフターコロナの感染予防に 実施にあたっては、 念の下活動の更なる充実に努め、 動 携した公益性の高い事業展開 の基本方針では、 令和5年度事業計 のため、 会員増強及び会財 法人会活 脱税 「法人会の 画における活 ウイズコ に関する 行 政と 0) 口 理

選考委員となって行われた。 をはじめ、 一部選考委員として、 女連協役員、 絵の専門家 顧問ら また、 が

都主税局長賞に

東京

会顧問の辻政博氏が選考委員を務 の立場から、 東京都図 画工 作研

究

# 政 令和5年度の ع 連 公益 事業計画・予算を承 0 高 (1) 事 展 認 開

# 東法連理事



あいさつする 小林栄三会長 ドヒル ホテルグラン 会が3月22日 東法連理事 ル市ヶ谷

円としている。

度並みの、

経常収益合計で約2億

ついて審議を行ない原案どおり承 令和5年度事業計 画および予算に で開催され、

14日に明治記念館

で開催すること

第 11

回

通常総会は、

6

月

が承認された。 進状況をはじめ 利厚生制度の推 税を考える週 報告事項では、 会員 増 強

ゃ

福

の実施事業、 租税教育活動 の広報施 「確定申告 業務執 職務執

各委員会、

令和5年度事業計画・予算を審議する理事会

組む。」 ても一 ぎ諸施策に取 層力を注 ことに つ 13

なった。

令和5年度予算では、 健全化に ほ ぼ 前

兀

بخ

れ、 が3

和5年 15

度

東法連全体

月

# 連 の 令 業計 画 を

# 総 務

4

事 て 審 業 議 計 8 画に た。 各委 0

福

利

生

創

設

**50** 

厝

年

ンペ

公等が 実 施



員会 史委員長 第 3 令 和 回 (松本光 [総務 • 年 江 委 度

H あいさつする 松本光史委員長 全法連会館 東法人会会 で開

た令和 」があっ お 業計画案を総括 ける東法連の 年 4 た。 车 度予算案とともに了 度 その 0 主な活 活 後、 的に 動 女性部会など 基本方針と、 動 令和5年 審議 対内容の 承さ 度 報

館にお

11

て、 は、

令和 2 月 27

4

年

度

0)

福

利 連

厚 会

度と並

んで、 状

50周年

キャ

ン ス

~

1

東法連

日

全法

謝

0

贈呈は、

マ

イ

夕

制

力会社機関長等に感謝状等を贈呈

生制度の推進に顕著な成果を挙げ

度創

単位会の

直接の担当でもあ

る機関

の推進員や代理店等のまとめ役

の推進策の一つである。

協力会社

ヤ

営業課長等を対象にすること

より現場に近いサイド

意識

令和5 各委員会及び青 0 事

# き税 玉 税 制 庁 演 中 原 広 を

は

タ

のた

め

0

決断

のヒント

は が

法連

は

3

0) ホ 月 京王プ テル 6 H にお ´ラザ 宿 め

元国

13

主 <

事 か

原広氏を招 現 信用 き、 央 税制 金庫 講 副 演会を開 理 事 |税庁 長 0

> ら 史

1

0) 実 0)

を

師 青栁晴 0 人会会長) 中 原広氏から 5人税制 0) あ 税務委員 いさつの 1) 1 ダ 長 後、 1 回 0) 講 谷

解 ŋ

説

た。

方に

9 1 析 プ

1]

1

ダ 分 ツ 0) 9

0

とする会員とともに、 た。 86名が参加 講 演で は

歴 あ 決 か

熱心に耳を傾ける参加

# 協力会社機関長等感謝状受賞者

福永

小多

幸村

三宅

松井

ШП

赤土

中橋

上野

明田

正樹 崇史

淳和

欣朋

秀朗

由仁

光司

伸允

将義

崇

受

### 大同生命保険株式会社

<新契約保障金額部門>

新宿支社第二営業課 東京支社第三営業課 渋谷支社第三営業課 東京支社第二営業課 東東京支社第二営業課 品川営業部第一営業課 上野支社第三営業課 東京支社第四営業課 上野支社第二営業課

<新規加入企業部門> 東京支計第五営業課

AIG損害保険株式会社

東京キャリアエージェント営業部 学司 林 東京キャリアエージェント営業部 山本 渉 東京キャリアエージェント営業部 福島 大輔 西東京支社 清田 啓裕 東京キャリアエージェント営業部 増田 正 東京第一プロチャネル営業部 小野 和之 東京第二プロチャネル営業部 大地 吉田 東京中央支店 宮地 秀明 東京中央支店 秋山 治彦

東京キャリアエージェント営業部 中嶋

勇仁 アフラック生命保険株式会社 金澤エリーザ 町田支社(前 東京第一支社) 東京第二支社 紫乃 東京第二支社(前 八王子支社) 和江 八王子支社 鮎川 高広 八王子支社 麻弥

<u></u> Ի 務委員をはじ 東 あ 0) 法 非会員を含 Ó لح 決 た。 題 連 断 税 L 0 当日 制 講 ヒ 演



感謝状を受け取る大同生命福永正樹氏(左)

力

を高

モチベ

1

シ

ツ 0)

め

感謝状 した。 長等に は を

贈

会社 貢献 ペ

設 50

営業課 0

法人会の

利厚生制 した協 ] 周 H 機関長、 年キ

期待している。 席した23名に、

5 専務理事から感謝状と記 東 法連 0) 槇 原 耕

受賞基準には25名が れ 該当 <u>|</u>|念品 し 出

フラッ 賞者に 0 Α 幹部ら クの協力会社 Ι 加 G 損 **え**、 大同 が 保、 出 7 生

した。

事業計画では、

公益事業活動は、

引き続き税を中心として行う。

租

# 青年・女性部会の新たなテー 携して取り組 マについても

# 公益 事 業 委 員

する。

に事業を展開してきた。

人出

不足

退職金制度は人材

要で

企業の振興に寄与することを目的

て積極的に推進

機関等と

連 携

来、

従業員の福祉の増進と中

税教育は、

関

当共済会は昭

和

52 年 10

月の設立

令和 4年度

あいさつする 南山幸弘委員長 Ш 業委員会 第2回公益事 長 幸 豊島法人 弘 (委員

図

この

画につい 連事業の報告、 館で開催され、 会会長) て審議し原案どおり了承 令和5年度事業計 令和4年度公益関

が、 3 月 9 Ĕ 全法連会 ら め

は、 主点検チェックシー 「るとしている。 利用拡大に向け ŀ 更なる推進を につい また、「自 7

取り 品口 営プロジェクト」や女性部会の「食 している地球温暖化対策などにつ ては、 Ź ても各部会や全法連と連携して 適切に対応する。 ス 組むとしている。 財政健全化のため など、 都と情報交換を図りなが 新たなテーマにつ 青年部会が進 の健康経

ほか、 東京都と覚書を交わ ある。 各法人会の役員・事務局の方々と 感が高まる中、 者挨拶を述べた。 ただくようお願いしたい」と主催 動を引き続き積極的に展開して 未加入企業等に対する加入推進活 の連携をより密にしていただき、 0 確保や定着化のうえでも重

澤七重氏(八王子法人会担当) 司会者が順次紹介、 続いて、 壇上に並んだ受賞者を 多摩支社の大

が

そのあと来賓を代表して大同生命 副賞を受け取り、 代表して小林理事長から感謝状と 保険の肥後学執行役員業務本部長 賞にあたって挨拶の言葉を述べた。 力で努めることができた。」と受 の皆様のご支援を賜り、 ったが、どんな時にも法人会役員 お客様との面談が難しい時期もあ の3年間大変な営業活動になり、 「コロナ禍でこ 推進に

推進員・代理店の皆様には

画 が開催され、 拡大により4年ぶりに開催された。 や収支予算が承認された。 表彰式は、 表彰式に先立ち、 令和5年度の事 コロナウイルス感 理

# 令和4年度加入推進優績者表彰 ・代理店に感謝状を贈呈 連特定退職 金共 名に対し感謝状と副 済会 理 優績推進員と 制 大同生命保険 伝あわ 度委託会社 せて 39

 $\mathcal{O}$ 0

あいさつする 小林栄三理事長 退職金共済会 人東法連特定 (小林栄三理 公益財団法

加入推進優績者表彰式」を開催 27 H 明 治記念館 で 「令和4年度 長) は2月

0

表彰式では冒頭、

小

林

璉

事

長

会の 執行役員業務本部長・ 名が出 当日は、 理 各法人会の会長等役員、 事 席した。 監事 受賞者はじ 評 「賞を贈呈した。 議員ら約13 支社 め、 長等幹 同社の



壇上に並んだ受賞者



感謝状を受け取る大澤七重氏(右)

東法連特定退職金共済制度加入状況	
	(令和5年1月末現在)
加入事業所数	加入者数
4,519社	35,763人
□ 数	積立金額
325,791□	456億円

※口数:従業員一人につき月額1口(掛金1千円)~30口(掛金3万円) まで1口(1千円)刻み。積立金額は令和4年11月末現在